

# 緊急提言

今こそ 国は学校電子図書館の用意を！

一般社団法人  
日本電子出版協会

# 文部科学省

## 学校図書館の果たす役割

- 学校図書館は、次のような機能を有しています。
  - ・ 児童生徒の読書活動や児童生徒への読書指導の場である「読書センター」
  - ・ 児童生徒の学習活動を支援したり、授業の内容を豊かにしてその理解を深めたりする「学習センター」
  - ・ 児童生徒や教職員の情報ニーズに対応したり、児童生徒の情報の収集・選択・活用能力を育成したりする「情報センター」
- また、これからの学校図書館には、主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点からの学び）を効果的に進める基盤としての役割も期待されています。
- 学校図書館がこれらの機能を一層発揮するためには、図書館資料の充実と、司書教諭及び学校司書の配置充実やその資質能力の向上の双方が重要です。

こういったことを踏まえ、新たに平成29年度からの5年間を期間とする「学校図書館図書整備等5か年計画」を策定しました。

## 読書活動と学力

読書が好きな児童生徒の方が、全国学力・学習状況調査における正答率が高い傾向があります。

※小学校の国語、算数、中学校の国語、数学の結果においてすべて同じ傾向



# 小規模校と大規模校で、 読める冊数に大きな差

## 学校図書館図書標準

文部科学省

### ア 小学校

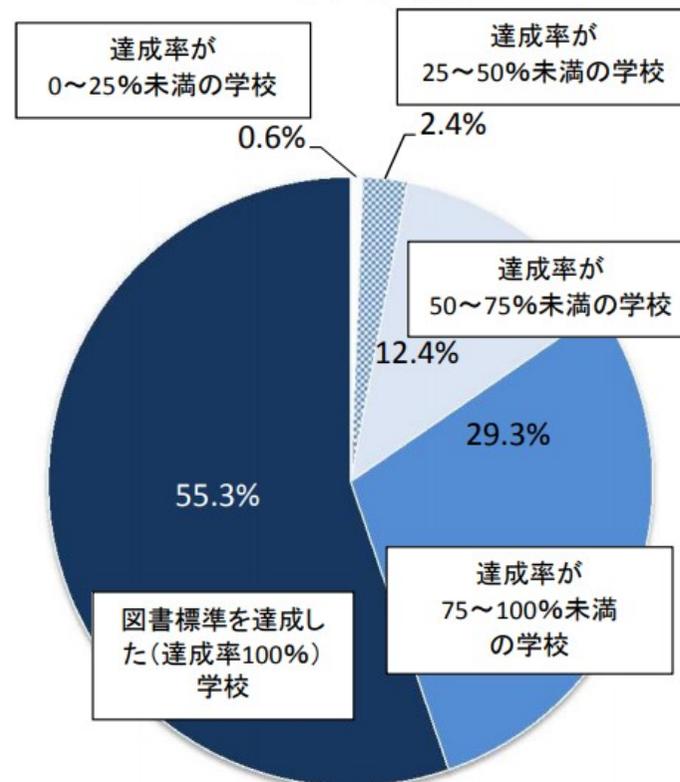
学級数	蔵書冊数
1	2,400
2	3,000
3~6	3,000 + 520 × (学級数 - 2)
7~12	5,080 + 480 × (学級数 - 6)
13~18	7,960 + 400 × (学級数 - 12)
19~30	10,360 + 200 × (学級数 - 18)
31~	12,760 + 120 × (学級数 - 30)

### イ 中学校

学級数	蔵書冊数
1~2	4,800
3~6	4,800 + 640 × (学級数 - 2)
7~12	7,360 + 560 × (学級数 - 6)
13~18	10,720 + 480 × (学級数 - 12)
19~30	13,600 + 320 × (学級数 - 18)
31~	17,440 + 160 × (学級数 - 30)

教科書がデジタル化しても、  
参照したい学校図書館にある  
図書資料は紙のまま

## 【中学校】



学校図書館図書標準の達成状況

# 先行する米国の例



住んでいる場所や両親の収入に関係なく、すべての生徒が素晴らしい本にアクセスできるようにするにはどうすればよいでしょうか。1冊の本だけでなく、何千ものタイトルのライブラリにアクセスでき、どこからでも読むことができたらどうでしょうか。

2016年2月ホワイトハウスがOpen eBooksプロジェクトの立ち上げを発表  
米国では以下の通り、数百万人の学生に、教育用電子書籍が提供されています。

<https://www.whitehouse.gov/blog/2016/02/23/now-available-library-opportunity>

<https://www.jepa.or.jp/edupubinfo/openebooks/>

# 学校図書館関係の地方財政措置

各自治体

公共事業等

図書 新聞 学校司書

各自治体の予算に上乗せした地方交付税措置で推進しようとしても、一般財源となるため、いつまで経っても基準が満たされない。

# 訴求ポイント

- 地域格差の解消のための公平なインフラとするために全国に1つの学校電子図書館
- 自治体の教育委員会まかせではなく、すなわち地方交付税措置ではなく、利用料は、全額、国の負担とし、文科省自身が直接(特殊法人等で)学校電子図書館サービスを提供